

天狗岳記録 (八ヶ岳連峰)

R7 年 2 月 21 日(金) 天候晴れ

記 E.I 個人山行 単独



コースタイム：渋御殿湯 8:00⇒9:00 唐沢鉱泉分岐 9:05⇒10:10 黒百合ヒュッテ 10:30⇒11:00 天狗岳分岐 11:00⇒11:30 東天狗岳 11:40 天狗岳分岐 12:00⇒12:20 黒百合ヒュッテ 12:30⇒13:10 唐沢鉱泉分岐 13:30⇒14:00 渋御殿湯（行動 4 時間 15 分・休憩 1 時間 30 分）

今季最強クラスの寒気が入り、渋御殿湯登山口付近ではマイナス 15℃が表示されていた。すでに渋の湯周辺にはこれから登山する人が数人準備していた。前回と同様黒百合ヒュッテまではチェーンスパイクで行こうと決め、橋の手前で装着して出発した。

登山道の雪は固くしまっていてチェーンスパイクで問題なく進め、

しばらく登って八方台分岐へ、さらに先の渋の湯分岐からはシラビソの森を進み、樹林帯が開けると黒百合ヒュッテに到着した。ヒュッテの前で休憩、ここでチェーンスパイクからアイゼンに着け替える。中山峠の十字路を過ぎたら樹林帯は開ける。傾斜が急な斜面を登って行き、トレースが幾筋かついているが良く観極めてルートを判断した。

最初のピークの天狗の鼻の先を右から巻いて東天狗岳山頂へ到着、山頂は思いの外風が弱く、ヤマテン予報ではマイナス 15～16℃だったが、実際にはもっと気温があがってきている。八ヶ岳連峰の雄大な山々、青空と白い雪とのコントラストが美しい絶景に寒さも忘れるほどだった。午後から強風との予報と時間も気になり西天狗へは行かず、もと来た道を下ることにした。

下山時には黒百合ヒュッテに寄り、天狗岳のお楽しみビーフシチューランチをいただき下山した。

